

NECファクシミリ

NEFAX 540

取扱説明書

ご使用の前に

基本的な使いかた

便利な使いかた

機能のセット

こんなときには

付 録

第1章

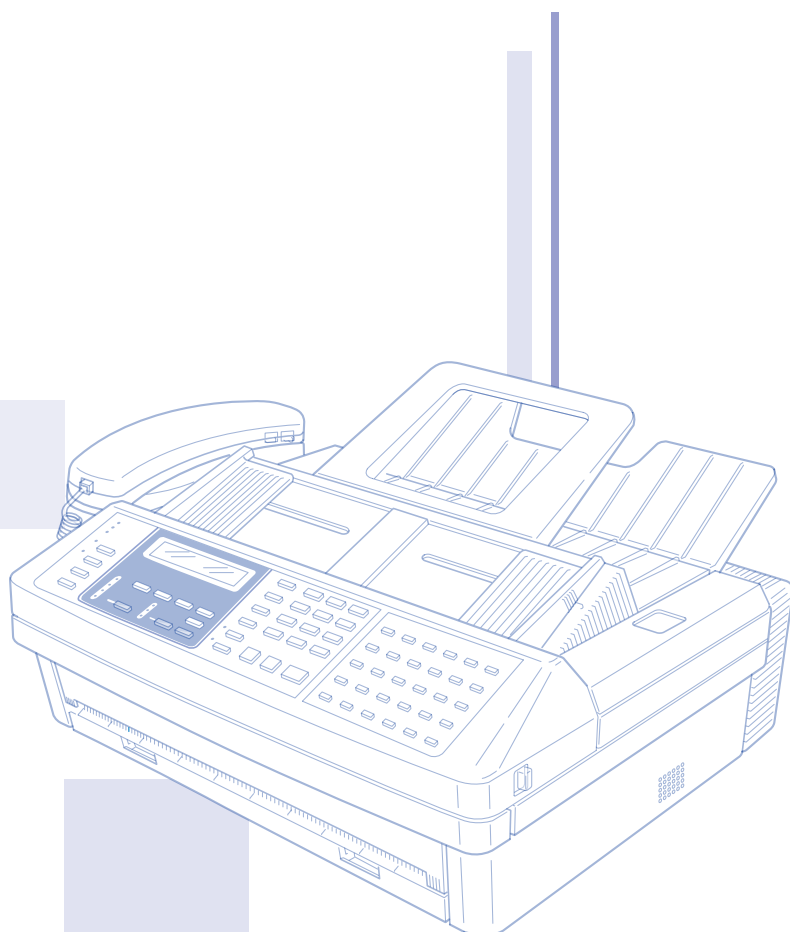
第2章

第3章

第4章

第5章

第6章



当社は、国際エネルギー省プログラム
の参加事業者として、本製品が国際エネ
ルギー省プログラムの対象製品に関する
基準を満たしていると判断します。



4 記録紙をセットする

- 記録品質への悪影響および故障の原因となることがありますので、当社指定の記録紙を使用してください。
- 記録紙に赤い帯が出ると「まもなく記録紙がなくなります」というお知らせです。新しい記録紙と交換してください。

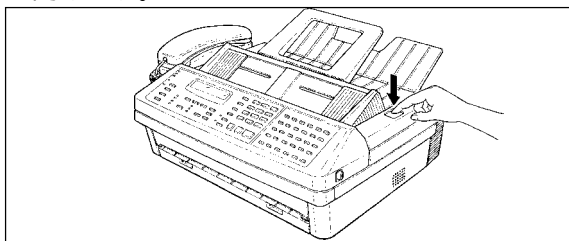
⚠ 警告

- サーマルヘッド（印字部）付近には触れないでください。動作直後は高温になっており、やけどの原因となります。
- トップカバーはいきおいよく開きますので注意してください。

お願い

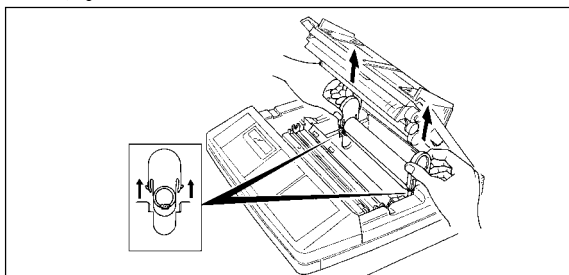
- 記録紙を交換するときは、電源を切らずに交換してください。電源を切ると蓄積原稿が消えることがあります。

- 1** トップカバー開放ボタンを押し、トップカバーを開けます。

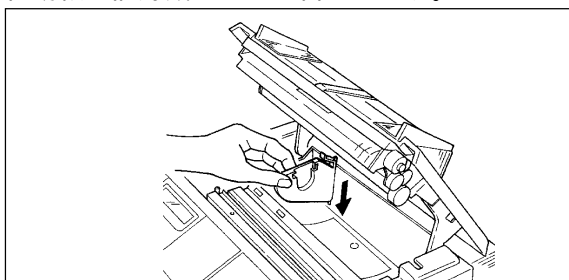


* トップカバーを完全に開きます。

- 2** 記録紙を交換するときは、記録紙の芯を取り除きます。

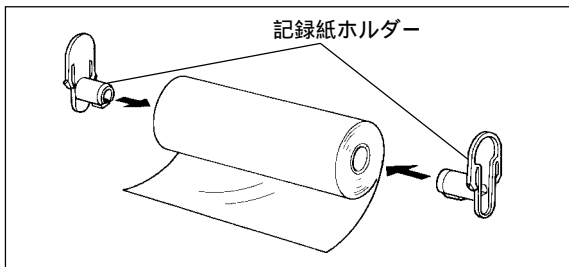


- 3** 仕切板を記録紙サイズに合わせます。



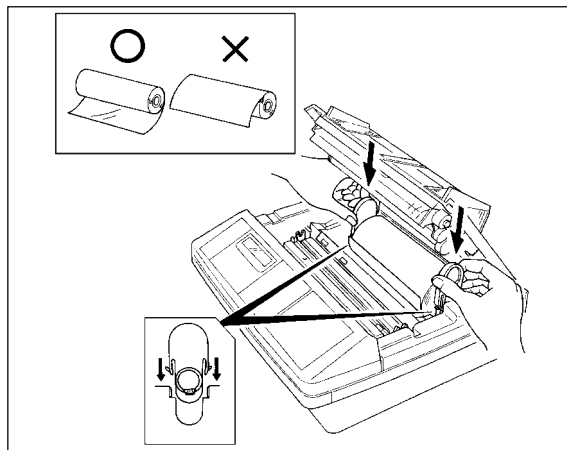
* 216mm幅(210mm幅)の記録紙を使用するときは、仕切板を内側に移動させます。

- 4** 記録紙に記録紙ホルダーを取り付けます。



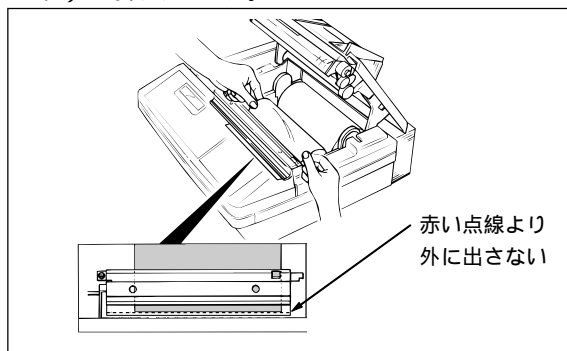
- * 210mm幅の記録紙を使用する場合は、記録紙と記録紙ホルダーの間にペーパースペースを1個ずつ取り付けてください。
- * ペーパースペースは、無くさないように大切に保管してください。

- 5** 記録紙ホルダーを溝に差し込み、記録紙を本体にセットします。



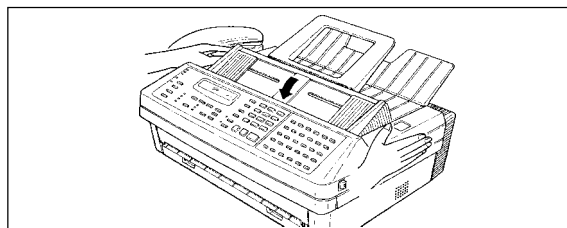
- * 記録紙ホルダーを図のように差し込んでください。
- * 記録紙を入れる向きに注意してください。

- 6** 記録紙の先端をペーパーガイドの下（黒い矢印の下）に挿入します。



* ペーパーガイドのフィルムから記録紙が見えるまで挿入します。記録紙がフィルムの赤い点線より外に出ないようにします。

- 7** トップカバーの両端を押さえて閉じます。



* トップカバーを閉じると、記録紙の先端をテストカットします。これが行われないときは、もう一度記録紙をセットしなおしてください。

記録紙づまりを解除する

- 記録紙がつまるとアラーム音が鳴り「キロクシ ヲ カクニン シテクダサイ」と表示されます。以下の手順に従って慎重に取り除いてください。

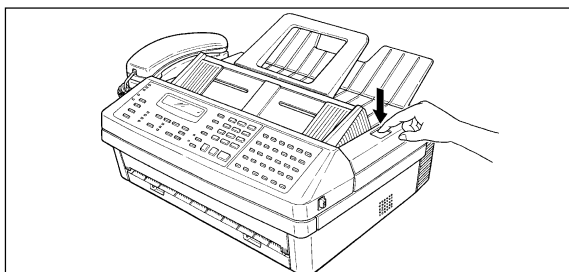
警告

- サーマルヘッド（印字部）付近には触れないでください。動作直後は高温になっており、やけどの原因となります。
- カッター部には絶対に指を入れないでください。ケガの原因となります。
- トップカバーはいきおいよく開きますので注意してください。

お願い

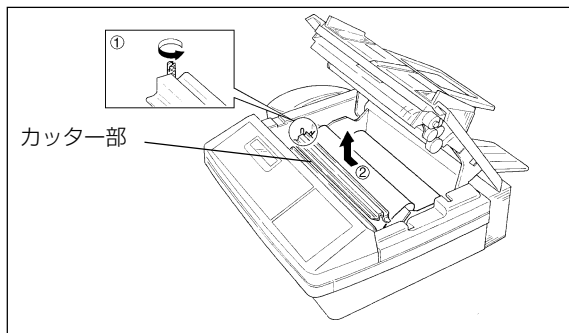
- 蓄積原稿が消えるおそれがありますので、電源を切らずに操作してください。
- 記録紙は無理に引き抜かないでください。機器の故障の原因となります。

1 トップカバー開放ボタンを押し、トップカバーを開けます。



*完全にトップカバーを開けてください。

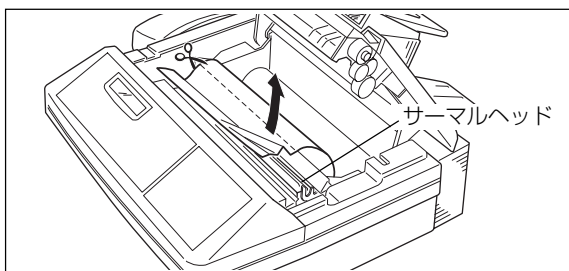
2 ペーパーガイドを外します。



*ペーパーガイドを外すとカッター部が露出しますので、絶対に触れないでください。

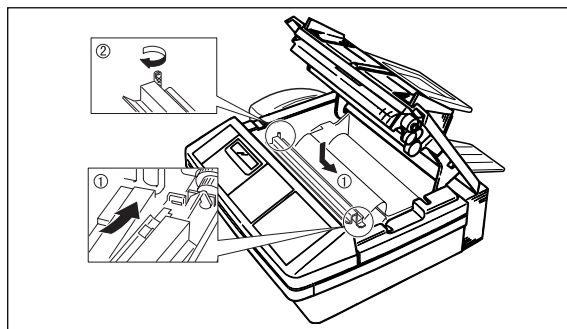
3 つまった記録紙を取り除きます。

記録紙の破れた部分やしわになった部分をハサミなどでまっすぐに切り取ります。



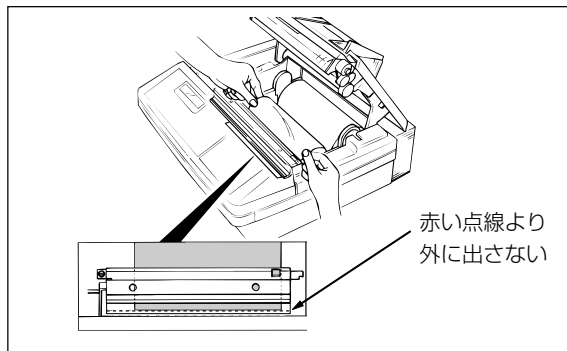
*サーマルヘッドには手を触れないでください。

4 ペーパーガイドを取り付けます。



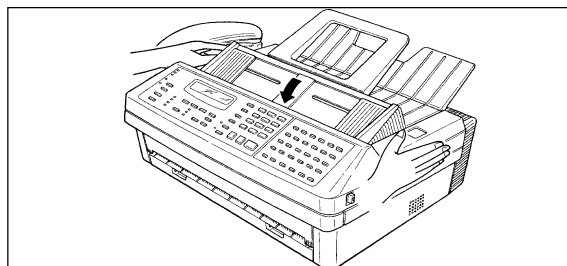
*ペーパーガイドの右端の突起部を本体側の四角い穴に入れ、ネジで固定します。

5 記録紙の先端をペーパーガイドの下（黒い矢印の下）に挿入します。



*ペーパーガイドのフィルムから記録紙が見えるまで挿入します。記録紙がフィルムの赤い点線より外に出ないようにします。

6 トップカバーの両端を押さえて閉じます。



*トップカバーを閉じると、記録紙の先端をテストカットします。これが行われないときは、もう一度記録紙をセットし直してください。

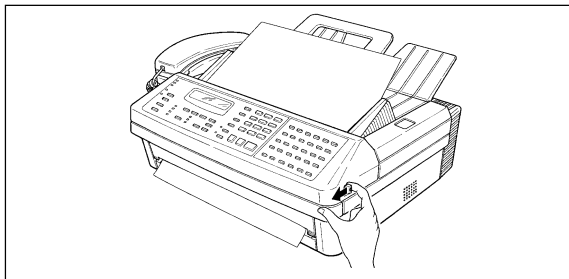
2 原稿づまりを解除する

●原稿がつまったときは、以下の手順でつまっている原稿を取り除いてください。

お願い

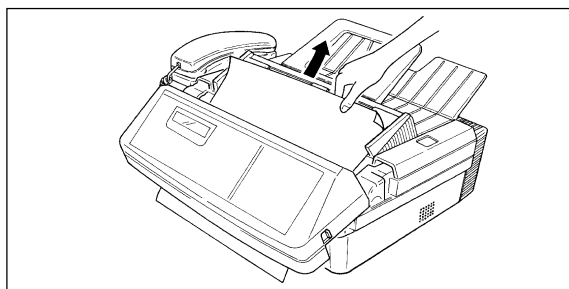
- 蓄積原稿が消えるおそれがありますので、電源を切らずに操作してください。
- 原稿を無理に引き抜かないでください。原稿が破れたり、機器の故障の原因ともなります。

1 原稿カバーを開けます。

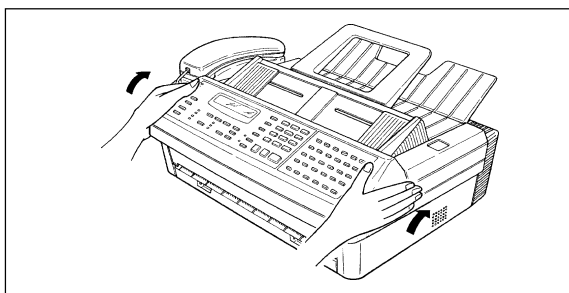


＊原稿カバー開放レバーを引き、原稿カバーを開けます。

2 つまっている原稿を取り除きます。



3 原稿カバーを閉めます。



- ＊原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。
- ＊1枚目の原稿がつまった場合は始めから原稿セットし直してください。
- ＊メモリーに読取り中のとき、2枚目以降の原稿がつまった場合は、手順4に進みます。
- ＊リアルタイム送信のときや、コピーで部数を指定しなかったときに、2枚目以降の原稿がつまった場合は、つまった原稿からセットし直し、再度送信またはコピーしてください。

4 メモリーに読取り中のとき、2枚目以降の原稿がつまると、次のような表示が出ます。

ゲンコウガ ツマリマシタ
ツヅキノヨミトリ セット/クリア

- ＊読取りを続ける場合は手順5へ進みます。
- ＊読取りを中止する場合は **クリア** キーを押します。待機状態に戻ります。
- ＊1分間何も押さないと蓄積した原稿を消去し、待機状態に戻ります。

5 **セット** キーを押します。

【例】メモリー送信のとき

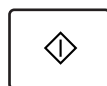
セット

2ペーヅカヲ セットシタオンテ
スタートキーヲ オンデクダサイ

＊つまったページを表示します。

6 つまった原稿からセットし直し、表示されたキーを押します。

スタート



コピー



セット

＊原稿の読み取りを再開します。

3 済スタンプを交換する

●済スタンプがうすくなったときは、済スタンプを交換してください。

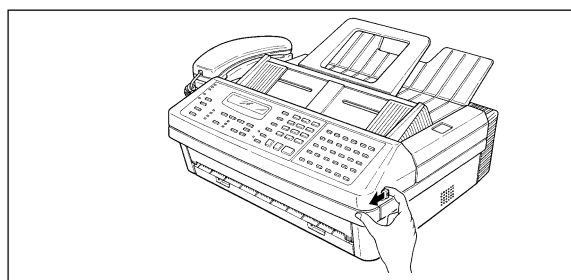
⚠注意

- 済スタンプを交換するときは、原稿カバーで手などをはさまないように片方の手で原稿カバーを押さえながら交換してください。
- 付属のピンは先がとがっています。指などに刺さらないようご注意ください。

お願い

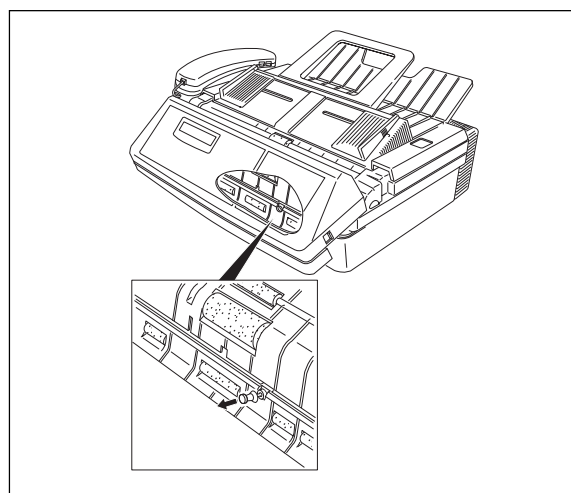
- スタンプ印面には、直接手を触れないでください。また、インクが手などに付着したときは、すぐに水で洗ってください。

1 原稿カバーを開けます。

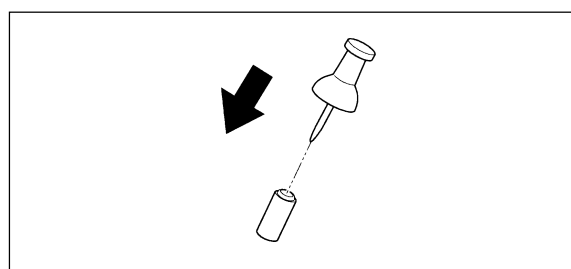


*原稿カバー開放レバーを引き、原稿カバーを開けます。

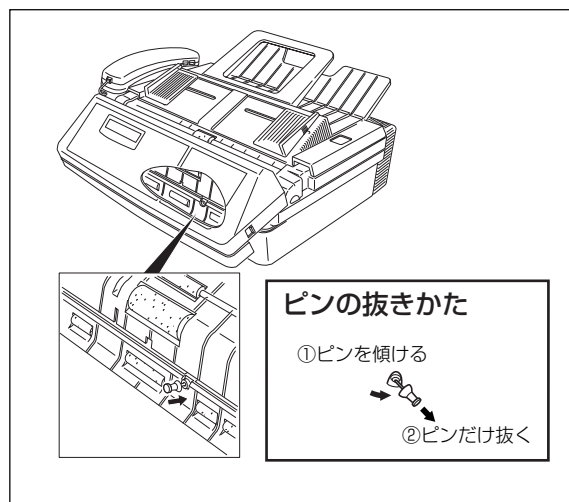
2 交換する済スタンプの印面に付属のピンを刺し、済スタンプを引き抜きます。



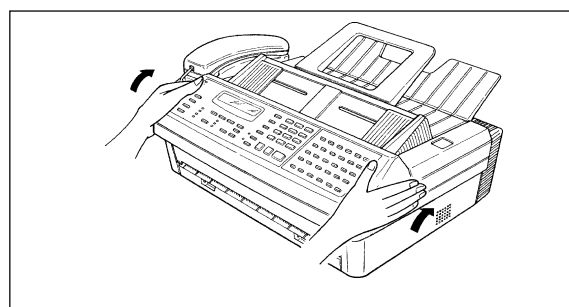
3 交換用済スタンプの印面中央部に、付属のピンを刺します。



4 本体に差し込み、付属のピンだけを斜めに傾けて抜きます。



5 原稿カバーを閉めます。



*原稿カバーの左右の端を上から押して閉めてください。

4 日常のお手入れ

●本機を最適な状態でご利用いただくために、定期的にお手入れしてください。

警告

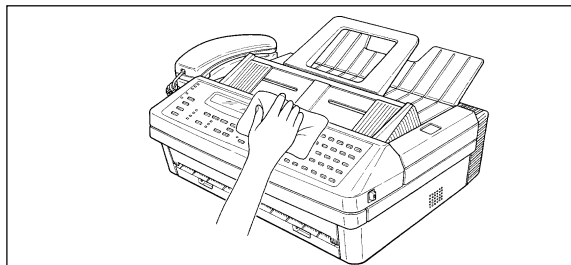
- ぬれた布などは使用しないでください。火災・感電の原因となります。

外装、操作パネルのお手入れ

お願い

- シンナー、ベンジン、アルコールは表面の仕上げをいためますので使用しないでください。

1 柔らかい布でから拭きします。



*汚れがひどいときは、中性洗剤を水で薄めたものを少量つけて拭き取ります。

記録部のお手入れ

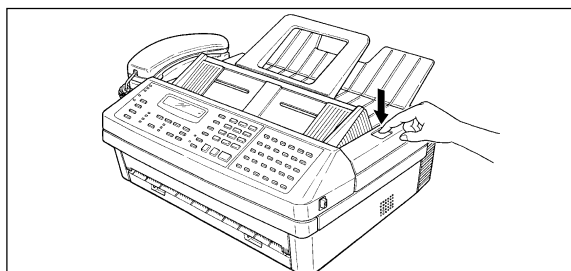
警告

- サーマルヘッド（印字部）付近には触れないでください。動作直後は高温になっておりやけどの原因となります。
- トップカバーはいきおいよく開きますので注意してください。

お願い

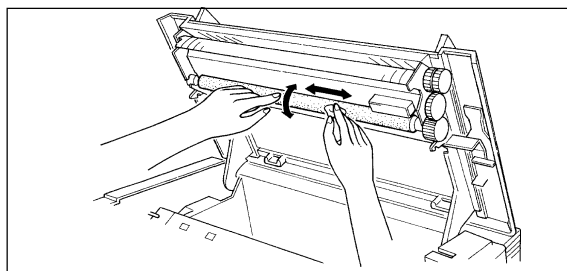
- 清掃には水をしみこませてよく絞った柔らかい布をご使用ください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をしみこませたやわらかい布をご使用ください。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。
- サーマルヘッド表面を金属などの硬いものや爪でこすらないでください。また、直接手で触れないでください。

1 トップカバー開放ボタンを押し、トップカバーを開けます。



*完全にトップカバーを開けてください。

2 記録紙ローラーを回しながら、汚れを拭き取ります。



*水をしみこませてよく絞った柔らかい布をご使用ください。

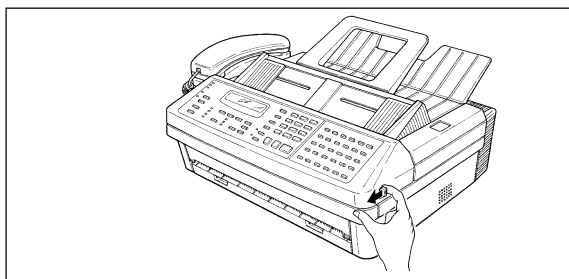
4 日常のお手入れ

読取部のお手入れ

お願い

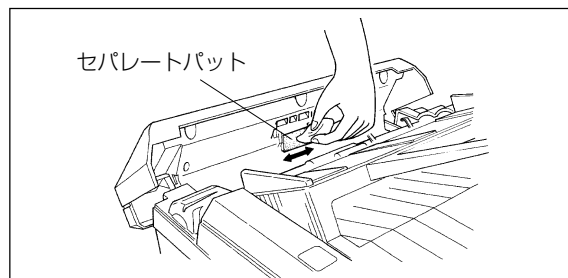
- 清掃には水をしみこませてよく絞った柔らかい布をご使用ください。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をしみこませたやわらかい布をご使用ください。
- ベンジン、シンナーなどの溶剤は絶対に使用しないでください。

1 原稿カバーを開けます。



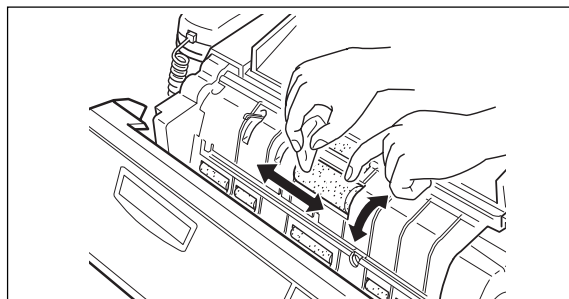
*原稿カバー開放レバーを引き、原稿カバーを開けます。

3 セパレートパットの汚れを拭き取ります。



*水をしみこませてよく絞った柔らかい布をご使用ください。

2 原稿送りローラーを回しながら汚れをふきとります。



*水をしみこませてよく絞った柔らかい布をご使用ください。

5 エラーメッセージ

アラームが鳴ったら

- アラームは約4秒間鳴り、同時にアラームランプが点灯します。アラームの内容はエラーメッセージとしてディスプレイに表示されるか、チェックメッセージとして記録紙にプリントされますので、メッセージ内容を確認し対処してください。

※アラームランプは **[ストップ]** キーを押すと消灯します。

※記録紙がなくなったり、記録紙がつまったりした場合や、原稿がつまったり、カバーが開いていたりするなどの問題が発生している場合は、**[ストップ]** キーを押してもアラームランプは消灯しません。

チェックメッセージ

メッセージ	メッセージの発生状態と対応の方法	エラーコード
相手側機を確認して下さい	▶ 相手先に電話をかけ、相手側機のモード、ファクス番号、機器の状態、パスコードなどの確認を依頼してください。	T.1.1、T.2.1 T.2.2、T.2.3 T.5.1、T.5.2 T.8.1、R.8.1 T.8.10、R.8.10 T.8.11、R.8.11
受信原稿を確認して下さい	▶ 相手先に電話をかけ、相手側機の動作状態の確認を依頼してください。	T.4.2
もう一度送信して下さい	1. 原稿がスムーズに繰り込まれていない状態になっていることがあります。 ▶ 再度、送信操作をしてください。 2. リアルタイム送信時に原稿枚数設定をしている場合、「設定枚数」より実際に送信した「実送枚数」のほうが少ないときに、このメッセージが出ます。（2枚送りなどが発生している可能性があります） ▶ 原稿枚数と相手先の受信枚数を確認して、再度送信操作をしてください。 3. 回線状態が悪いことがあります。 ▶ 再度、送信してください。 4. 「/」「!」の箇所が発信音がかえってきませんでした。 ▶ 「/」「!」の位置を確認して再送信してください。（交換機によってはこれらの記号は不要な場合もあります。） 5. 内線などダイヤルトーンが送出されない回線では、ダイヤルトーン検出をOFFにしてください。（16ページ参照）	T.3.1 T.1.2 T.4.1 T.5.3 D.0.8 D.0.2
もう一度ダイヤルして下さい	1. 設定してある再ダイヤル回数分の電話をしても、相手先に送信できなかった場合です。 ▶ 改めて相手先のファクス番号を押し、送信してください。それでも再度このメッセージが出るときは、相手先に電話をかけて相手側機の状態を確認してください。 2. 回線設定が正しいか確認してください。（16ページ参照）	
メモリーオーバーしました	▶ 受信の場合は再度送信を依頼してください。また、記録紙切れや記録紙づまりが発生し、代行受信でメモリーオーバーしている場合があります。その場合は、記録紙を交換したり、記録紙づまりを解除してください。	R.4.4
メモリーオーバー	▶ 送信の場合はリアルタイム送信に設定して、再度送信してください。 ▶ 原稿の蓄積中にメモリーオーバーが発生しました。蓄積途中の原稿はメモリーから消去されています。再度、蓄積してください。	
ダイヤル番号が登録されていません	▶ ワンタッチ・短縮ダイヤル番号をセットし直して、再度送信してください。	D.0.6
停止しました	▶ 通信がストップしました。再度通信してください。	D.0.3 T.1.4 R.1.4

5 エラーメッセージ

エラーコード

D：ダイヤル時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G3送信	D.0.2	相手が話中	▶ 再送信してください。
	D.0.3	ストップキーが押された	▶ 再送信してください。
	D.0.6	オートダイヤル発信したとき、相手先ファクス番号が登録されていない	▶ 正しいファクス番号をセット後、再送信してください。
	D.0.7	オートダイヤル発信したとき、相手先に着信しない	▶ 正しいファクス番号をセット後、再送信してください。
	D.0.8	「/」「!」の箇所が発信音がかえってこなかった	▶ 「/」「!」の位置を確認して再送信してください。（交換機によってはこれらの記号は不要な場合もあります。） 内線などダイヤルトーンが送出されない回線では、ダイヤルトーン検出をOFFにしてください。（16ページ参照）

T：送信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G3送信	T.1.1	番号まちがい（相手が出て切った）	▶ 相手先のファクス番号を確認し、再送信してください。
		相手が手動受信で電話を切った	▶ 相手先の受信方法を確認してください。
		相手機種がG3機でない	▶ 当機では通信できません。
	T.1.2	送信枚数設定の送信で2枚送りが発生した	▶ 相手側に受信枚数（ページ数）確認を依頼し、再送信してください。
	T.1.4	交信開始時にストップキーを押した（通信管理記録のみ表示）	▶ 再送信してください。
	T.2.1	回線状態が悪く（特に海外）相手機が回線を切った	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
		相手機が閉域通信設定でパスコードが合わない	▶ 相手側の設定を確認してください。閉域通信設定で使用されていればパスコードを合わせてください。
	T.2.2	親展送信・中継指示送信で相手機にその機能がない、または親展送信で相手機に所定の親展者コードが設定されていない場合	▶ 相手先の機種および設定状況を確認してください。
	T.2.3	回線障害などが原因で、最低速度でも交信できない	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.3.1	連続送信時2枚目以降が繰り込みエラーとなった	▶ エラーが発生したページより再度送信してください。
		900 mm以上の原稿を送信した	▶ 1ページを900 mm以内に切って送信してください。
		交信中断のあと「ランプを確認して下さい」と表示した場合は光源の光量不足	▶ 電源スイッチをOFF→ONしてコピーをとってみてください。「ランプを確認して下さい」表示しなければ再度送信してください。コピーでも「ランプを確認して下さい」表示となる場合は保守サービス店へご連絡ください。
	T.3.2	回線障害などが原因で交信できなかった	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。

T：送信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G 3 送信	T.4.1	原稿を送信中に回線障害などが原因で相手機が回線を切った	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.4.2	相手側で画質異常となった (回線障害などが原因)	▶ 送信したページはすべて相手側に届いていますが、1部うつりが悪くなっている可能性があります。相手側に受信画質の確認を依頼してください。
	T.4.4	原稿を送信中に回線が切れた (回線障害などが原因)	▶ 再送信してください。
E C M 送信	T.5.1、T.5.2 T.5.3	原稿を送信中に回線が切れた (回線障害などが原因)	▶ 再送信してください。何度もこのエラーが発生する場合は、保守サービス店へご連絡ください。
	T.8.10、 T.8.11	回線障害などが原因で交信できなかった	
	T.8.1	受信モードが合わない	▶ 相手側を確認して下さい。相手側機がファクスではないことがあります。

R：受信時の異常

モード	エラーコード	コードの内容	対応・処理の方法
G 3 受信	R.1.1	手動受信または転送受信を行ってファクスが受信状態になったが相手から信号がこない	▶ 送信側の操作ミスが考えられます。相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。
	R.1.2	送信機とのモードが合わない	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
		ダイレクトメール禁止中にダイレクトメールを受信した（通信管理記録のみ表示）	
	R.1.4	受信中にストップキーを押した (通信管理記録のみ表示)	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。
	R.1.5	回線障害などが原因で交信できなかった	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.2.3	回線障害などが原因で回線が切れた	
	R.3.1	送信側で原稿を引き抜いた またはストップキーを押した	
	R.3.3	受信中に信号が途切れた (回線障害などが原因)	
	R.3.4	最低のスピードでも受信できない (回線障害などが原因)	
	R.3.5	メモリーオーバーで受信できなかった	▶ メモリー残量を確認してもう一度送信を依頼してください。
	R.4.2	受信中に信号が切れた (回線障害などが原因)	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.4.4	メモリー容量オーバー (通信管理記録にのみ記載)	
E C M 受信	R.5.1	受信中に信号が途切れた 送信側でストップキーを押した	▶ 相手がわかっている場合はもう一度送信を依頼してください。何度もこのエラーが発生する場合は保守サービス店へご連絡ください。
	R.5.2	受信中に信号が途切れた (回線障害などが原因)	
	R.8.10、 R.8.11	回線障害などが原因で交信できなかった	
	R.8.1	通信機とのモードが合わない	▶ 相手側を確認して下さい。ポーリングにて、相手に原稿が無いなど。

液晶ディスプレイ上にあらわれるメッセージ

エラーメッセージ	原因	対応方法	参照ページ
数字ー数字 ヲ ドウゾ (例: 1ー99 ヲ ドウゾ)	セットできない数字が入力されました。	▶表示されている範囲の数字を入力してください。	
キロクシ ヲ カクニン シテクダサイ	記録紙がつまっています。	▶つまっている記録紙を取り除いてください。	136
	記録紙が無くなりました。	▶記録紙を補給してください。	14
ケタスウ オーバー デス	名前や番号入力の際、最大桁数を越えました。	▶最大桁数内で入力し直してください。	
●原稿1枚目につまったとき パネル ミギ ヨコ ノ レバーデ カイヘイシ ゲンコウ サイセット ●原稿2枚目につまったとき ゲンコウガ ツマリマシタ ツヅキノヨミトリ セット/クリア	原稿の読み取り中に原稿づまりが発生しました。	▶つまった原稿を取り除き、セットし直してください。 ▶原稿カバーを開けて異物がないことを確認します。 ▶セット キーを押すと、読み取りを続ける操作を行います。 ▶クリア キーを押すと、それまでに蓄積した原稿のデータは消え、待機状態になります。 * 1分間指示しない場合は、蓄積した原稿のデータを消去し、待機状態になります。	137
●原稿1枚目でメモリー容量オーバー メモリー オーバー デス ●原稿2枚目以降 メモリー オーバー デス メモリー プンノミ スタート/クリア	原稿の蓄積中にメモリー容量をオーバーしたことを示し、自動的に原稿の読み取りを中止します。	▶リアルタイム送信に切り換えて再度操作してください。 ▶スタート キーを押すと蓄積済みの原稿のうち、前ページまで登録完了とし、与えられた操作を行います。 ▶クリア キーを押すと、それまでに蓄積した原稿のデータは消え、待機状態になります。 * 1分間指示をしない場合 ・メモリー送信のとき蓄積した原稿を消去します。 ・コピーのときは蓄積した分のコピーを開始します。	24
ゲンコウカバー ヲ トジテクダサイ トップカバー ヲ トジテクダサイ	表示されたカバーが開いています。	▶表示されたカバーを一度開けて、再度確実に閉め直してください。	
ゲンコウ ガ アリマセン	親展受信原稿やポーリング原稿、Fコードボックスに原稿がありません。	▶親展受信通知・Fコードボックス受信通知を確認してください。 ▶メモリー期間が過ぎており、消去されていることも考えられます。 ▶Fコード蓄積原稿リストをプリントして、原稿があるか確認してください。	75、83 84

ゲンコウ ガ セット サレティマス	リアルタイム送信中、予約中または原稿の読み取り中に スタート キーが押されました。	▶ 次のいずれかの操作をします。 1. ストップ キーを押してセットしてある原稿を排出します。 2. 現在予約中の通信が終了してから再操作を行います。 3. 予約を取り消してから新たに予約します。	31
ゲンコウ ガ セット ズミ デス	ポーリング予約原稿に原稿が蓄積されています。	▶ 通常ポーリング原稿は1文書のみ蓄積できます。	71
ゲンコウ ガ チクセキサレティマス	親展受信原稿が蓄積されています。	▶ 親展受信原稿が蓄積されているときは、ボックスを削除することはできません。	77
ゲンコウ ヨミトリチュウ デス	原稿読み取り中に右記の操作が行われました。	▶ コピー キーが押されました。 ▶ 他の宛先で送信が指示された。 ▶ ポーリング予約文書の蓄積が指示された。原稿の読み取りが終了してから、操作をしてください。	
ゲンコウ ヲ セット シテクダサイ	原稿をセットしないで送信やコピーをしようとしています。	▶ 原稿をセットして再度操作してください。	
コピーキンシ チュウデス	コピー禁止セットがONになっている時に、コピーキーを押しました。	▶ コピー禁止セットをOFFにすると、コピーできます。	132
** シバラク オマチクダサイ **	サーマルヘッドが高温になり、印字を中断しています。	▶ 印字可能状態になると、自動的に表示は消えます。そのままではしばらくお待ちください。	
ジュシン ゲンコウ ガ アリマス	セキュリティ受信した原稿があるときに、右記の操作が行われました。	▶ セキュリティ受信を解除しようとした。 ▶ プロテクトコードを消去しようとした。	
ジュワキ ガ アガッティマス	交信終了時に受話器が外れているか、あがったままです。	▶ 受話器を戻します。 * 戻すまでアラームが鳴り続けます。	
シンテンボックス デス	Fコード原稿蓄積・消去で選択したボックスが親展ボックスです。	▶ 掲示板ボックスを選択してください。 ▶ Fコードボックスリストをプリントして確認してください。	82、84 89
セット サレティマセン	ワンタッチ、短縮に相手先番号がセットされていません。 各種リストを出力しようとしたときに、何もセットされていません。	▶ ワンタッチ・短縮・プログラムワンタッチリストを確認のうえ操作してください。 ▶ 各種登録をしてから再度操作をしてください。	109、111 122

5 エラーメッセージ

エラーメッセージ	原因	対応方法	参照ページ
ダイヤルイン セット サレテイマセン	ダイヤルイン番号が登録されていないのに、ダイヤルインスイッチがONになっています。	▶ダイヤルインセットをし直してください。またはダイヤルインスイッチをOFFにしてください。	63
タダシイ バンゴウ ヲ ドウゾ	短縮ダイヤル、グループダイヤルで相手先を指定するときに、ダイヤルキー以外のキーが押されました。	▶ダイヤルキーで正しい番号を入力してください。	
	親展ボックス指定時にボックス番号が入力されませんでした。	▶ボックス番号を入力してください。	
チクセキ デキマセン	Fコード原稿蓄積時、選択したボックスには、すでに30件蓄積されています。	▶原稿を消去するか、他のボックスを選択してください。	82、84
チョクセツダイヤル 1カショ イナイ	FAXワープの転送先登録時、ダイヤルキーによる相手先番号の指定が2ヶ所以上あります。	▶ダイヤルキーによる相手先番号の指定数は1ヶ所だけです。	66
チョクセツダイヤル 20カショ イナイ	同報送信などでダイヤルキーによる相手先番号の指定が20ヶ所を超えています。	▶ダイヤルキーによる相手先番号の指定数は20ヶ所までです。	50
ツウシン エラー	通信エラーが発生しました。	▶通信エラーの内容を確認して、再操作してください。 *アラームランプは [ストップ] キーを押すと消えます。	141
ツウシンケッカ アリマセン	通信は一度も行われていません。		
ツウシン デキマセン	送信・受信の指示登録が一杯です。	▶次のいずれかの操作をします。 1. [ストップ] キーを押してセットしてある原稿を排出します。 2. 現在予約中の通信が終了してから再操作を行います。 3. 予約を取り消してから新たに予約します。 4. 手動送信を行います。	31
			28
ツウシンチュウ デス	ポーリング送信中にポーリング原稿消去の操作が行われました。	▶通信終了後、再操作してください。	
ツウシンマチ アリマセン	指定したファイル番号に予約がありません。	▶通信予約リストまたは、 [ファクス中止/確認] キーで予約状況を確認してください。	31

エラーメッセージ	原因	対応方法	参照ページ
バンゴウ ガ チガイマス	暗証番号が間違っています。	▶正しい暗証番号を入力してください。	
バンゴウ ガ トウロクサレティマス	すでに同じ番号が登録されています。	▶リストなどで確認して、異なる番号を登録してください。	
バンゴウ 10カショ イナイ	中継指示のグループ番号、ポーリングのファイル番号の指定など、最大10件以内の操作のときに10件以上入力しました。	▶10件以内でセットしてください。	
ブモンコード ガ ミトウロクデス	部門管理コードが登録されていません。	▶部門管理コードを登録してください。	97
プリントチュウ デス	プリント中にプリントさせる操作をしました。	▶プリントが終了してから再操作してください。	
プロテクトコード ガ チガイマス	プロテクトコードが間違えて入力されました。	▶正しいプロテクトコードを入力し直してください。	
プロテクトコード ミトウロクデス	プロテクトコードが必要ですが登録されていません。	▶プロテクトコードを登録してください。	126
ボックス ショウチュウ	一括送信ボックスの登録・消去の時に、選択したボックスが使用されています。	▶使用されている状態を解除してから、ボックスの登録・消去を行ってください。	56
	Fコードの原稿蓄積等で選択したボックスが使用中です。	▶使用されている状態を解除してから、原稿蓄積等を行ってください。	83
マイルスウ ヲ カクニン シテクダサイ	原稿枚数セットでセットした枚数より、読み取った枚数が少ないとき表示されます。	▶正しい枚数をセットしてください。 ▶原稿を重ねて読み取っていることがありますのでチェックしてください。	99
ヨヤクゲンコウ ガ アリマセン	通信予約原稿のプリント指示をした予約番号が、リアルタイム送信またはポーリングの予約でした。	▶予約原稿をプリントできるのは、メモリー内に原稿が蓄積される通信予約です。予約状況を確認のうえ、再操作してください。	31
ランプ カクニン	原稿読取用の光源の光量不足または光源が不良です。	▶代行受信などメモリーに蓄積されている原稿が無いことを確認してから、一度電源をOFF/ONにしてください。その後、コピーを行い、光源がつかを確認してください。 ▶光源がつかない場合、エラーが消えない場合は、保守サービス店へご連絡ください。	

6 停電のとき

本体の動作

●停電になったとき

通話中は...	引き続き通話ができます。
送信中は...	送信が途中で切れます。 停電が復旧したら、メモリー送信のときは、送信途中のページから自動的に再送信します。 リアルタイム送信のときは、再送信を行いません。もう一度送信してください。
受信中は...	受信が途中で切れます。 停電が復旧したら、受信が終了しているページはプリントします。
コピー中は... リストプリント中は...	プリントが途中で止まります。
原稿の読み取り中は...	読み取りが途中で停止します。停電が復旧しても、読み取りは再開しません。復旧後は [ストップ] キーを押して原稿を排出してください。

●停電中

電話をかける	本体電話のダイヤルキーを利用して、電話をかけることができます。保留はできません。
電話を受ける	本体電話で、電話を受けることができます。保留はできません。 ダイヤルインサービスやナンバー・ディスプレイをご利用の場合は、特別な操作を行う必要があります。 【PBダイヤルインをご契約の場合】 ①呼び出しベルが2回鳴るまでに本体電話を上げる。 ②プッシュ信号「ピッポッパッ」という発信音を聞く。 ③発信音の後、2秒以内に本体電話を元に戻す。 ④もう一度、本体電話を上げると通話できる。 【モデムダイヤルインまたはナンバー・ディスプレイをご契約の場合】 ①短い間隔の呼び出しベルが鳴り終わるまで待つ。約6秒（ベル音約7回） ②呼び出しベルの間隔が長くなったときに受話器（本体電話機）を上げると通話できる。 *①の呼び出しベルで本体電話を上げた場合、「ピーガー」という発信音を聞いたら直ぐに受話器を元に戻してください。その後、再び呼び出しベルが鳴りますので、本体電話を上げると通話できます。
ファクスの送信	送信できません。
ファクスの受信	受信できません。

メモリーバックアップ

- メモリーに蓄積された画像データは、停電や電源をOFFにしたときでも、次のような条件で保持されます。
 - メモリーに蓄積された画像データは、約100時間保持されます。ただし、あらかじめ24時間連続して通電されている必要があります。
 - 画像データのバックアップ時間はメモリー容量によって異なります。
 - 1.2MByte … 約100時間（標準メモリー）
 - 3.2MByte … 約 50時間（2MByte増設時）
 - 5.2MByte … 約 30時間（4MByte増設時）

消去通知

- メモリーに蓄積された画像データが消えてしまった場合は、電源が復旧した時点で消去通知をプリントし、消えてしまった画像データの情報をお知らせします。
- 下記は、代行受信文書が消去された場合の消去通知例です。このほか「親展受信消去通知」「通信予約消去通知」「ポーリング原稿消去通知」「Fコードボックス原稿消去通知」がプリントされる場合があります。

ABC商事(株) Fax:123-456-7890

代行受信消去通知

P.1

通番	相手先名	モード	開始日時	時間	枚数	部門	結果	備考
001	キョウシテン	標準	14,12:38	0'29"	1	0000	* OK	

代行受信原稿が消去されました。.....

1. 通番

通信の番号です。

2. 相手先名

以下の順に記録されます。

- ワンタッチダイヤルなどに登録されている相手先名（送信のみ）
- ワンタッチダイヤルなどに登録されている電話番号、またはダイヤルボタンで指定した電話番号（送信のみ）
- 相手先の自局名
- 相手先の自局ID
- 空白(相手先で自局名・自局IDが登録されていない場合など)

3. モード

通信した画質です。

4. 開始日時

通信を開始した時刻です。

5. 時間

通信の開始から終了までの所要時間です。

6. 枚数

受信した枚数です。

7. 部門

部門管理を設定しているときに、部門番号が記録されます。

8. 結果

通信結果です。

- ・OK …………… 正常終了しました。
- ・* …………… ECMモードで通信しました。
- ・# …………… スーパーG3で通信しました。
- ・エラーコード… 異常終了です。もう一度送信してください。（エラーコードについては142ページ参照）

9. 備考

- ・親 展 …… 親展受信です。
- ・ポーリング …… ポーリング受信です。
- ・手 動 …… 手動受信です。
- ・検索ポー …… 検索ポーリング受信です。
- ・F ポー …… Fコードポーリングです。
- ・F 親展 …… Fコード親展受信です。
- ・F 中継 …… Fコード中継受信です。
- ・F 掲示板 …… Fコード掲示板受信です。

7

故障かなと思ったら

●故障かなと思ったらときにお読みください。万一ここで書かれた処置を行っても異常が直らない場合には保守サービス店にご連絡ください。

こんなときは	原因／チェック項目	処 置	参照ページ
動作しない ・ディスプレイに何も示されない ・パネルのキーを押しても受け付けない ・原稿が自動的に引き込まれない	1. 電源コードはしっかりと差し込んでありますか。	▶ 電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。	12
	2. 電源スイッチはONになっていますか。	▶ 電源スイッチをONにしてください。 []・・・ON [O]・・・OFF	12
ダイヤルできない	1. 回 線 接 続 コードが本機 (LINE)と電話回線に正しく接続されていますか。	▶ 正しく接続してください。	13
	2. 電話回線の種類は正しく設定されていますか。	▶ 正しく設定してください。	16
ダイヤルしても送信できない	1. 電話回線の種類は正しく設定されていますか。	▶ 正しく設定してください。	16
	2. 原稿は正しくセットされていますか。	▶ 正しくセットしてください。	22
	3. 相手に記録紙がセットされていますか。	▶ 相手に記録紙をセットするよう連絡をしてください。	
	4. 電話番号が間違っていないか。またワンタッチダイヤルや短縮ダイヤルに登録してある電話番号が間違っていないか。	▶ 正しい電話番号をダイヤル、もしくは登録しなおしてください。	108、110
	5. 本機が自動リダイヤルをしたにも関わらず、相手が応答しなかったのではないのですか。	▶ もう一度はじめてやりなおしてください。 ▶ 下記の「3.相手先のファクスに...」の処置を行ってください。	
電源は入るが送信できない	1. 送信の手順をまちがえていませんか。	▶ もう一度、送信の手順を確認してからやりなおしてください。	
	2. 電話回線の種類は正しく設定されていますか。	▶ 正しく設定してください。	16
	3. 相手先のファクスにトラブルが発生したかもしれません。以下のことを確認してください。 ① 相手先のファクス切り替えが正常に行われているか？	▶ 手で相手先のファクス番号にかけ、ファクスに切り替わるかどうかを確認してください。相手先のファクスが作動しなかった場合、相手先に以下の②～④の項目を確認してください。	28

こんなときは	原因／チェック項目	処 置	参照ページ
電源は入るが送信できない	② 相手先のファクスの電源は入っていますか？ ③ 相手先のファクスが自動受信になっていますか？ ④ 相手先のファクスの記録紙がなくなっていないですか？	▶ 電源を入れてもらってください。 ▶ 自動受信にしてもらってください。 ▶ 記録紙を補給してもらってください。	
原稿が連続して送信されない	1. 原稿の先端を階段状にセットしていますか。	▶ 正しくセットしてください	22
	2. セットした原稿の中に最小幅（120 mm）より狭い幅の原稿がセットされていませんか。	▶ 最小幅より狭い原稿はキャリアシートに入れ、残りの原稿とは別に送信してください。	23
	3. キャリアシートが原稿に混ざっていませんか。	▶ キャリアシートを使うと原稿分離が不十分になりやすいので、1枚ずつ送信してください。	22
手動送信できない	受話器を置いた後で「スタート」キーを押したのではないですか。	▶ 受話器を置く前に「スタート」キーを押してください。もう一度はじめてやりなおしてください。	28
メモリー送信のとき原稿が読み込まれない	1. 原稿は正しくセットされていますか。	▶ 正しく原稿をセットしてください	22
	2. メモリーがいっぱいではありませんか。	▶ メモリー容量が数%の場合、原稿を蓄積できない場合があります。	23
親展送信できない	1. 相手機に親展受信機能がありますか。	▶ 相手機が親展受信機能をもっていなければ、親展送信はできません。	74
	2. 相手機にも親展セットされていますか。	▶ 相手機で親展セットしていただってください。	74
自動受信しない	1. 液晶表示にカレンダーが表示されていますか。	▶ 表示されていないときは、電源スイッチを入れてください。	12
	2. 自動受信モードになっていますか。	▶ 自動受信ランプが点灯していないときは「自動受信」キーを押して点灯させてください。	10
	3. メモリーがいっぱいではありませんか。	▶ メモリー容量が数%の場合、原稿を蓄積できない場合があります。	23
手動受信できない	受話器を置いた後で「スタート」キーを押したのではないですか。	▶ 受話器を置く前に「スタート」キーを押してください。	28
ポーリング受信ができずにチェックメッセージがプリントされる	1. パスコードが相手機と一致していますか。	▶ パスコードを一致させて、交信しなおしてください。	70
	2. 相手先がポーリング原稿を登録していますか。	▶ 相手先にポーリング原稿の登録を依頼してください。	
受信画像がうすい	1. 原稿の画像がうすい。（鉛筆書きの原稿など）	▶ 相手先に原稿を濃くしてもらるか、濃度調整を依頼してください。	

7 故障かなと思ったら

こんなときには	原因／チェック項目	処 置	参照ページ
受信画像がうすい	2. 原稿の色が黄色や緑色などである。	▶ 相手先に原稿の色を黒系統に変えていただくように依頼してください。（コピーをとられることをおすすめします。）	
	3. 当社指定以外の記録紙を使っていますか。	▶ 当社指定の記録紙をご使用ください。	172
受信画像が濃い	1. 原稿の地色が濃い。	▶ 相手先の原稿を確認して、原稿の地色部と画像にコントラスト（明暗）をつけてもらうか、濃度調整を依頼してください。	
	2. 当社指定以外の記録紙を使っていますか。	▶ 当社指定の記録紙をご使用ください。	172
受信画像が何も写らない	1. 送信側で原稿を表裏逆に送っていませんか。	▶ 相手先に表裏を確認して、もう一度送信を依頼してください。	
	2. 記録紙の裏表を間違えていませんか。	▶ 裏表を確認して正しくセットしてください。	14
受信画像が真っ黒である		▶ 保守サービス店にご連絡ください。	
画像にムラ（乱れ）がある	相手の送信のしかたに問題があるのではないですか。	▶ 本機でコピーをしてみてきれいにとれるようであれば、相手に電話をかけて正しく送信するように指示してください。	
記録紙が出てこない	記録紙がつまっていますか。 （「キロクシ ヲ トリノゾイテクダサイ」が表示されていますか）	▶ エラーメッセージを確認の上、つまっていれば取り除いてください。	136
原稿が出てこない	原稿がつまっていますか。	▶ つまった原稿を取り出し、再セットしてください。	137
コピーをしても記録紙が何も印字されない	1. 原稿を表裏逆にセットしているのではないですか。	▶ 正しく原稿をセットしてください。	22
	2. 記録紙の裏表を間違えていませんか。	▶ 裏表を確認して正しくセットしてください。	14
時計データやワンタッチダイヤル等の登録内容が消えてしまう	長時間電源を切ったままにしたり、日常電源を切って使用することをしていませんか。	▶ 登録内容を保持しているバッテリーの寿命が尽きたことが考えられます。保守サービス店にご連絡ください。	
電話が通じない（電話機を上げても発信音「ツー」が聞こえない）	1. 通信中ではありませんか。（ディスプレイの表示を確認してください。）	▶ 通信終了までお待ちください。	
	2. 電話回線は正しく接続されていますか。	▶ 正しく接続してください。	12, 13
トップカバーが閉まらない	カバーの片方を押していませんか。	▶ 両端を押して閉めてください。	

●上記の処置をしてもなおエラーを解除できない場合には

いったん電源スイッチをOFFにして、約5秒たってからONにし、この取扱説明書をよくお読みになってもう一度操作してみてください。それでも正常に動作しない場合は、電源スイッチをOFFにし、電源プラグをコンセントから抜いて保守サービス店にご連絡ください。